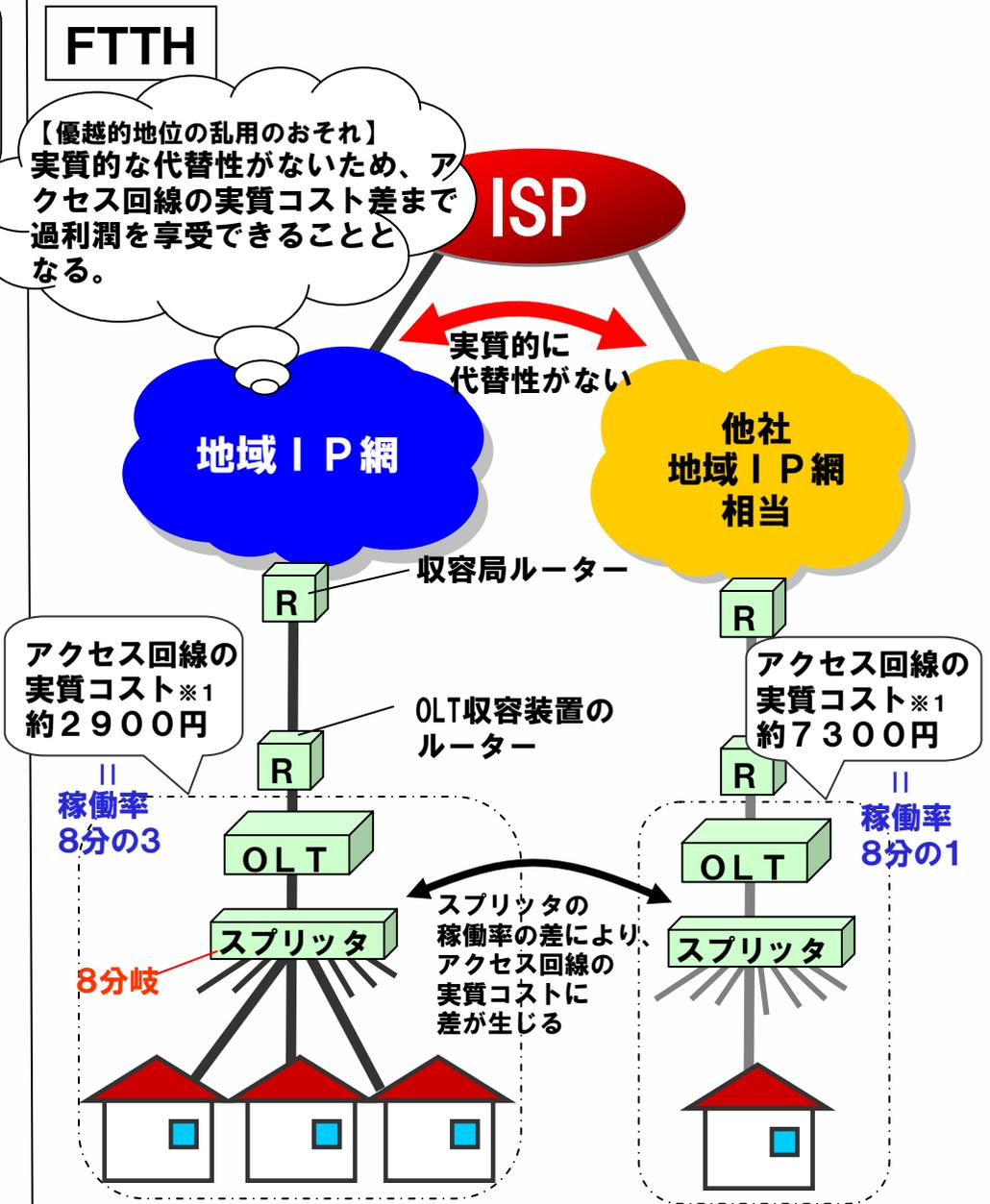
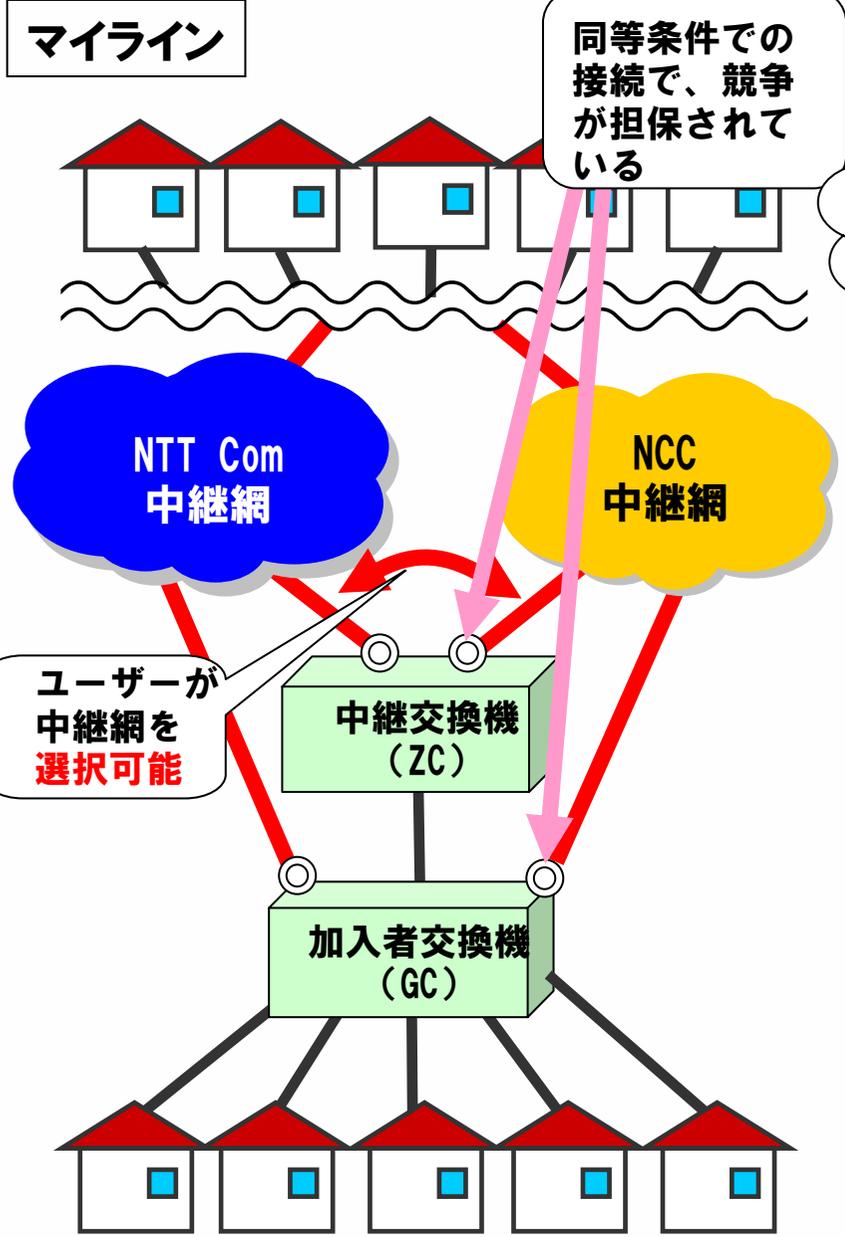


現行指定の範囲の継続 ～NTT東西の地域IP網について～

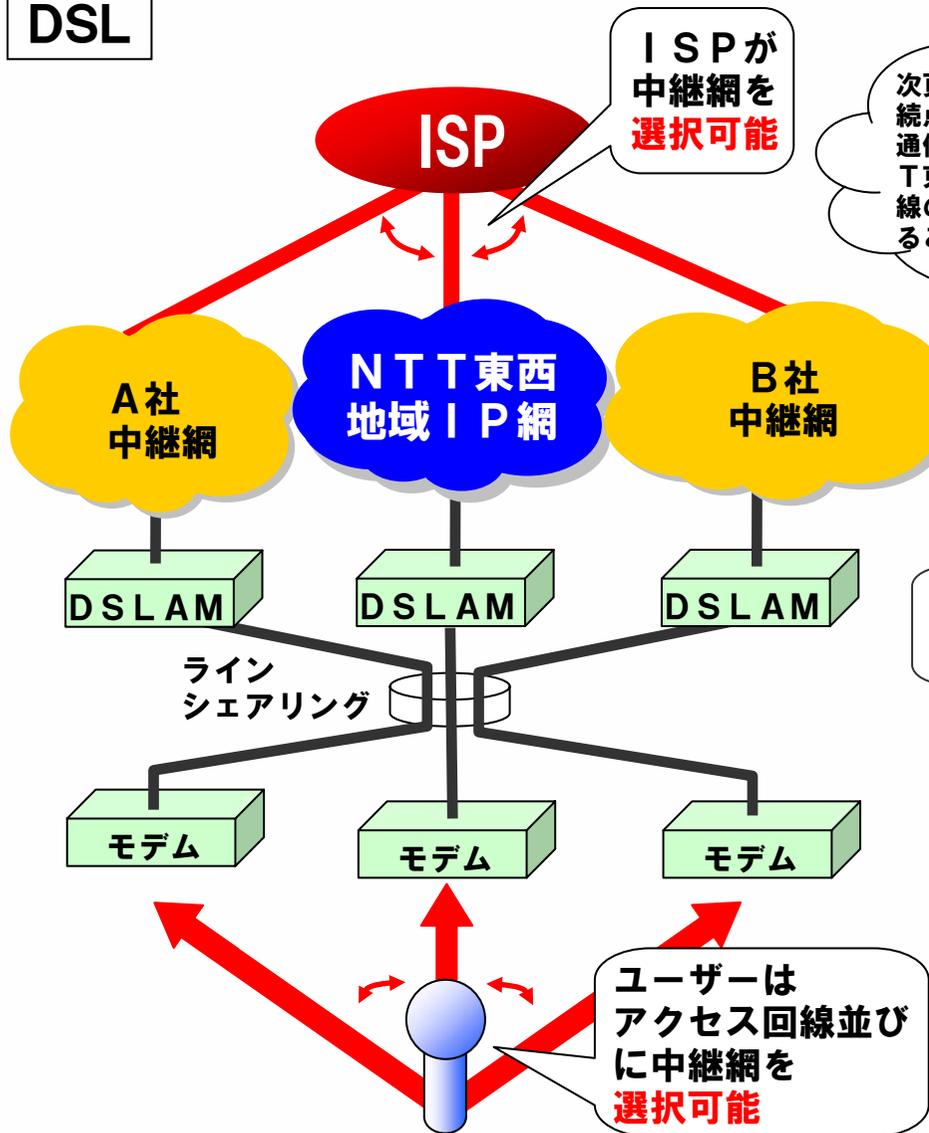
現状のFTTHとマイラインの比較



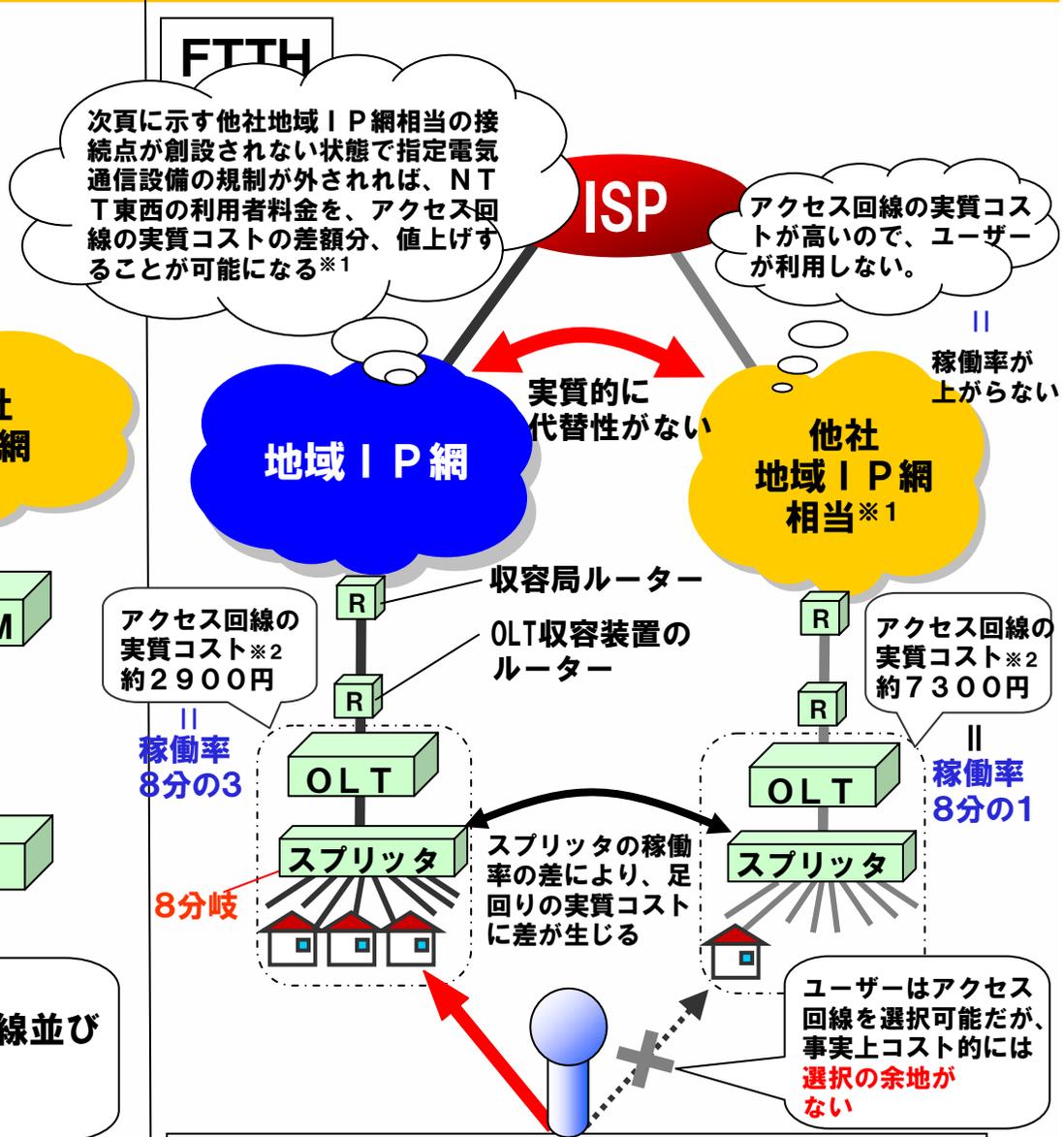
※1 平成17年4月1日から適用の接続料金にもとづいて算出
詳細は6頁を参照

DSLとFTTHの現状

DSL

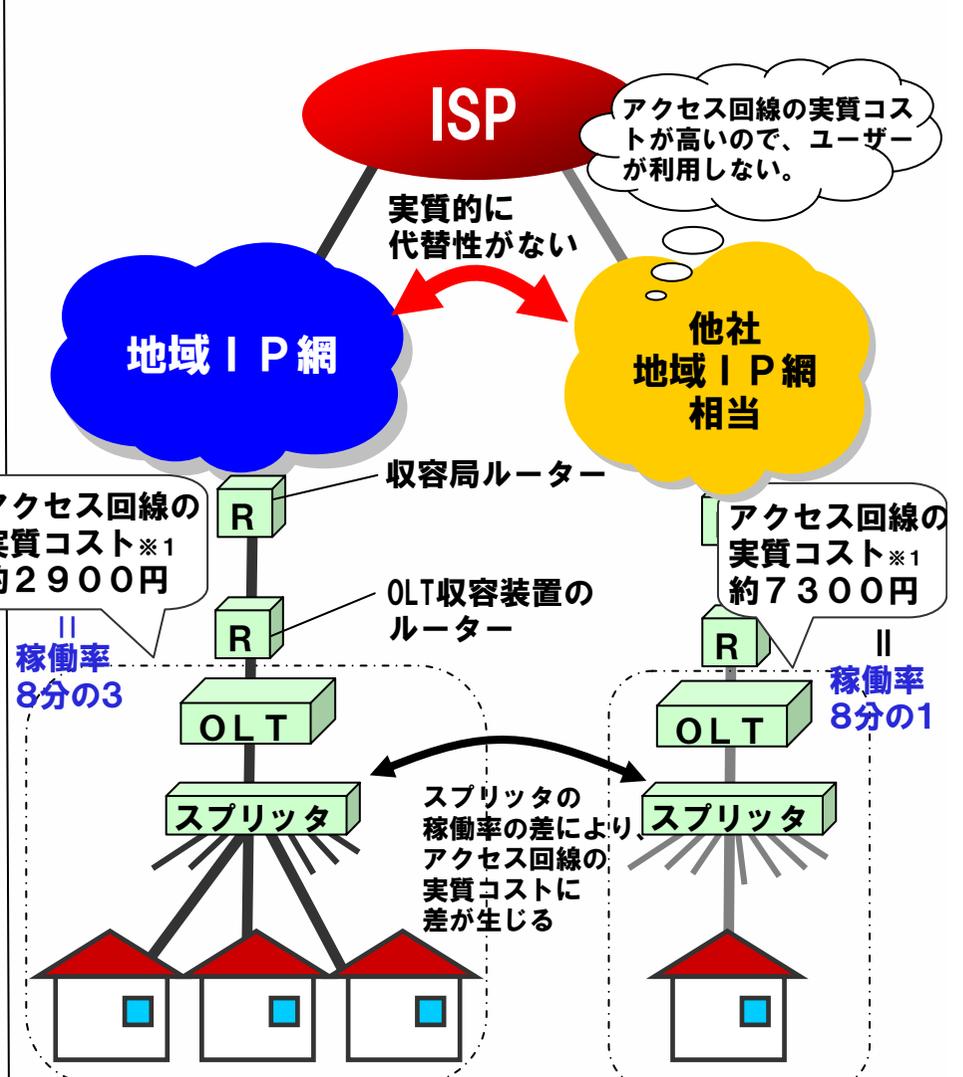
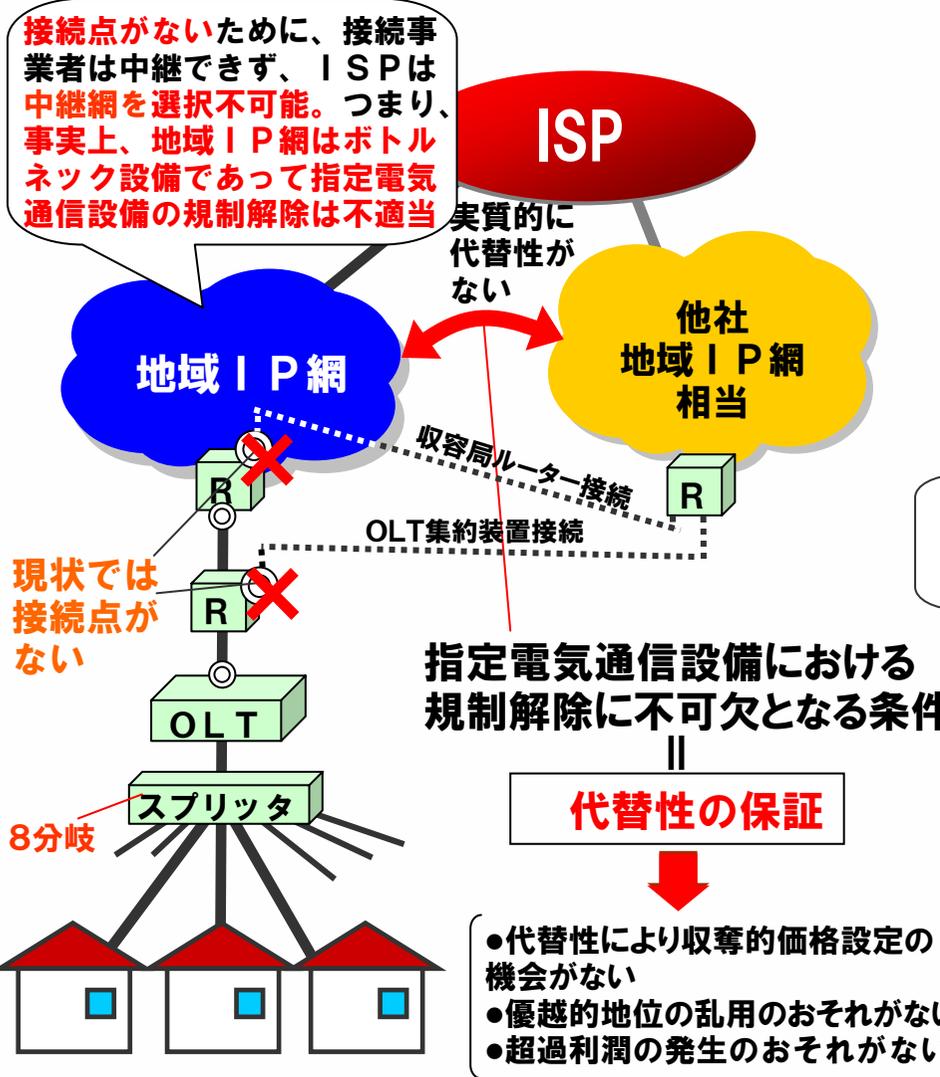


FTTH



※1 FTTHにおいて他社との競争が進展していないエリアにおける状況

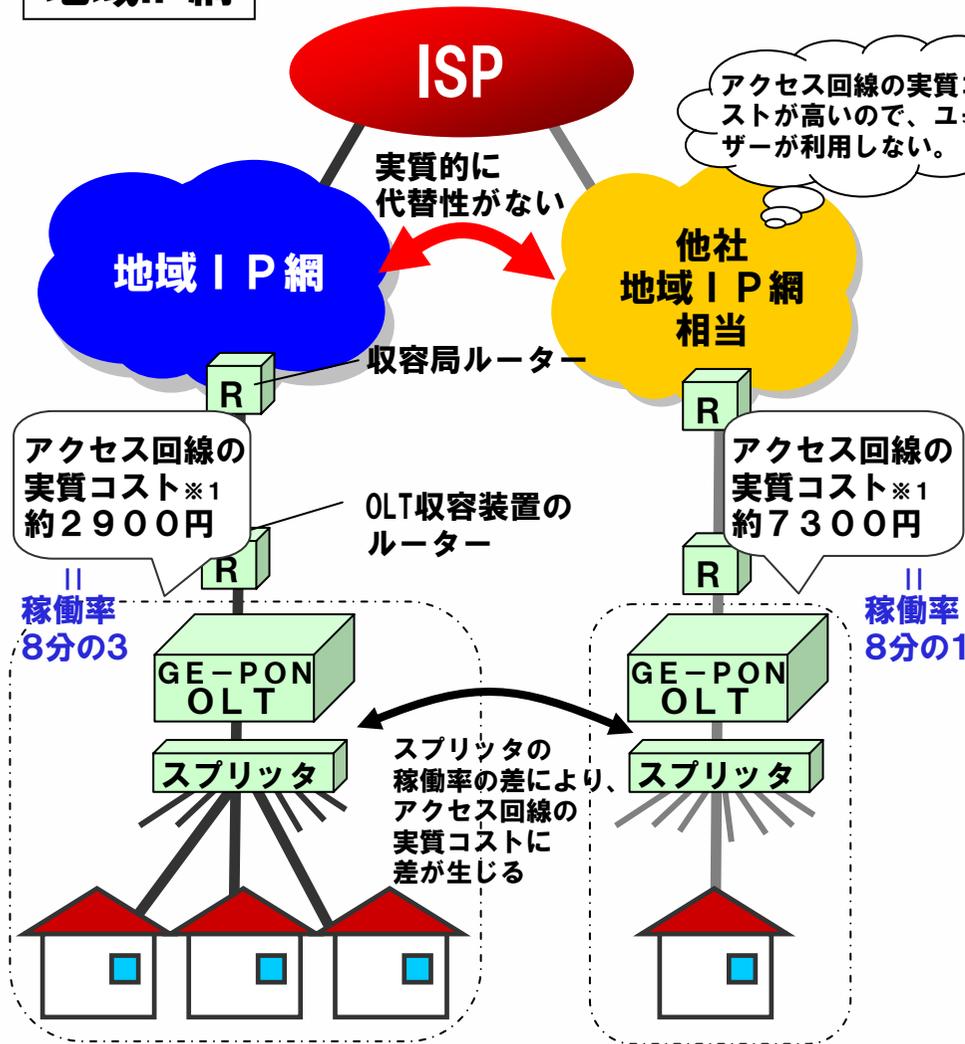
※2 平成17年4月1日から適用の接続料金にもとづいて算出
詳細は6頁を参照



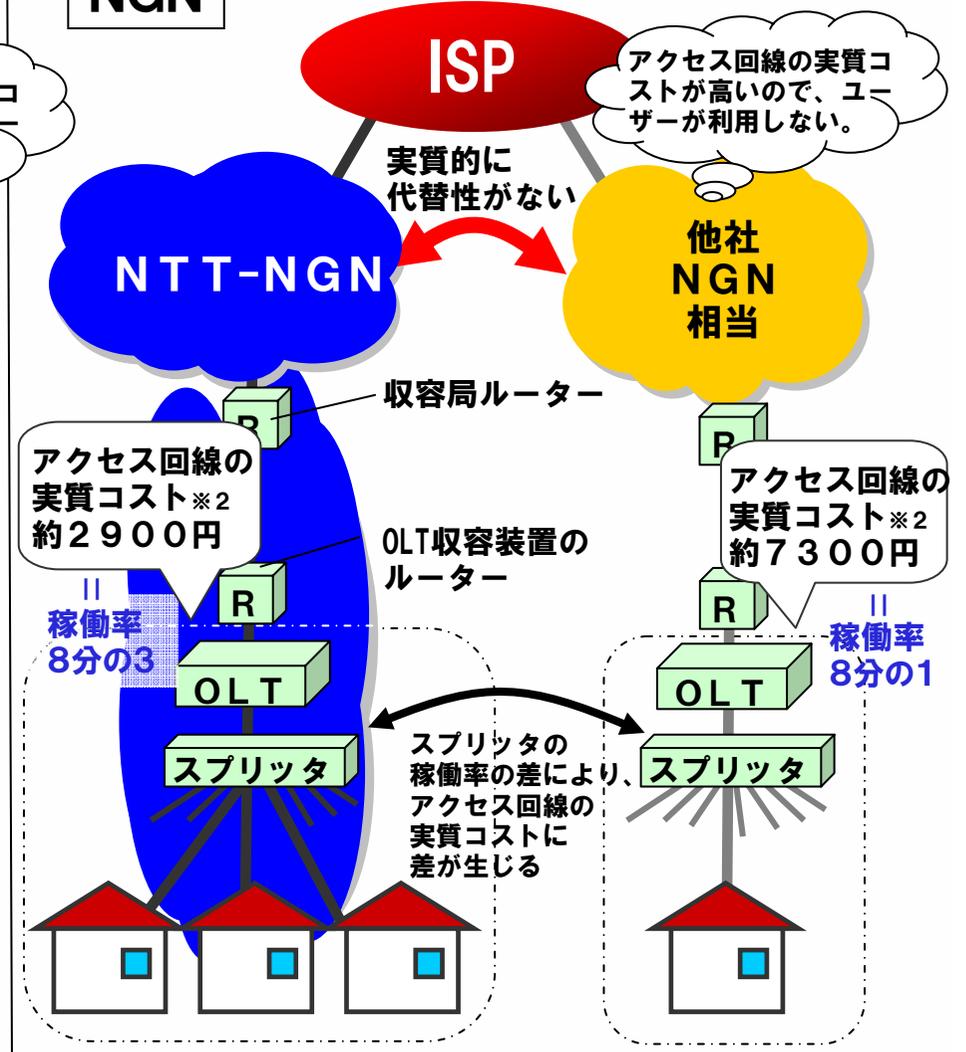
よって、地域IP網の指定電気通信設備の規制解除の条件：
 ①1分岐単位での接続、②ISPが中継網を選択できるような接続点の設定

※1 平成17年4月1日から適用の接続料金にもとづいて算出
 詳細は6頁を参照

地域IP網



NGN

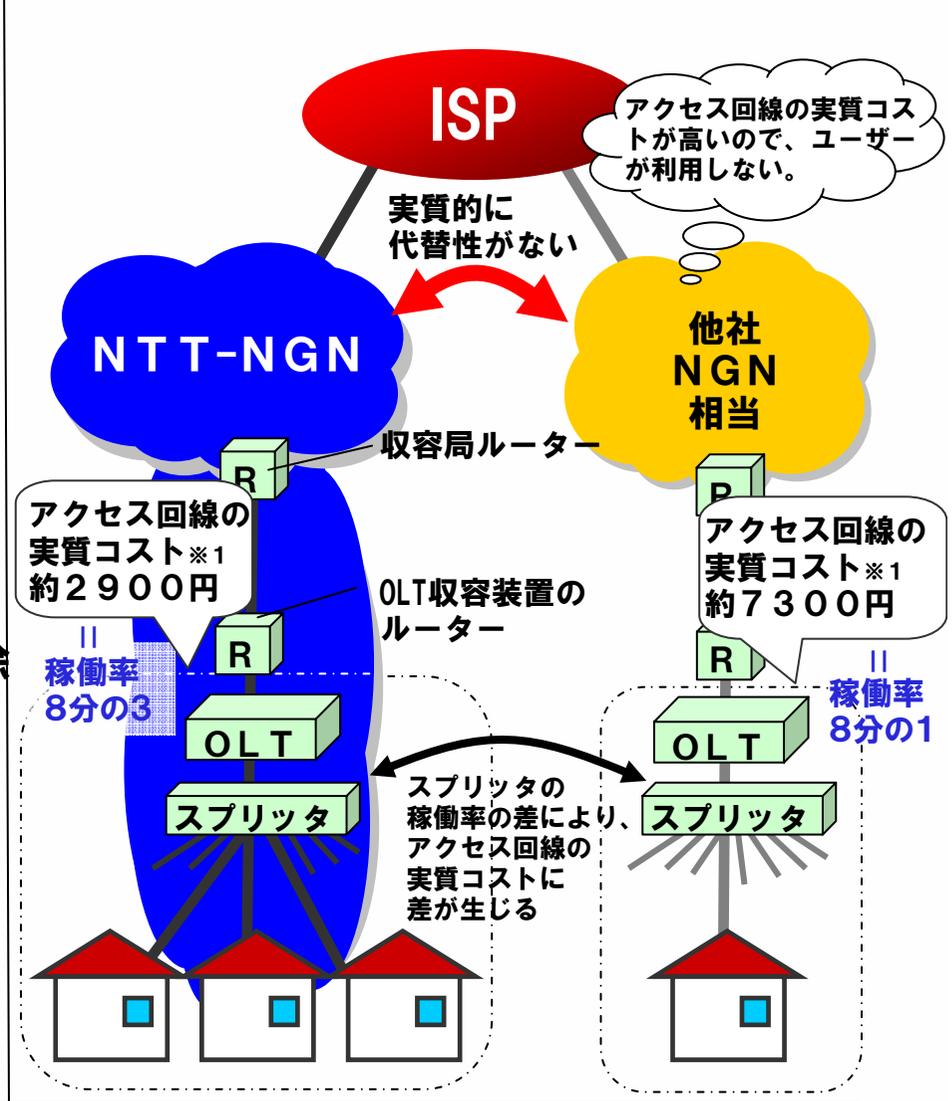
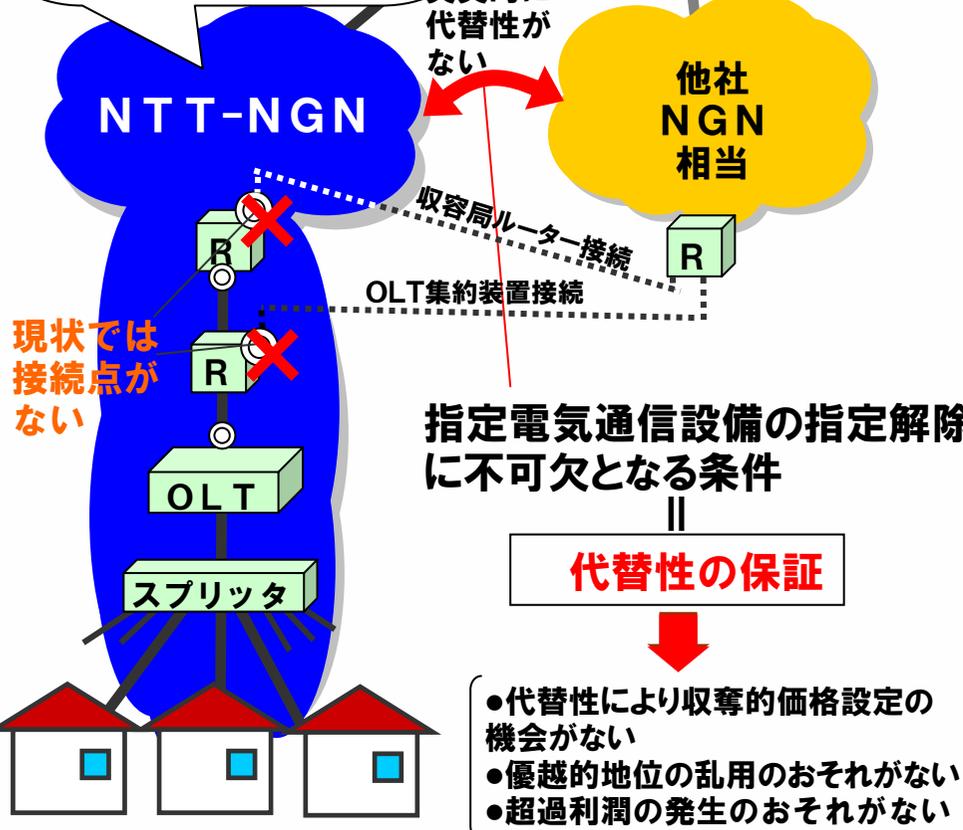


地域IP網とNGNは同等である

※1 平成17年4月1日から適用の接続料金にもとづいて算出
詳細は6頁を参照
※2 シェアドアクセス方式の接続料を参考とした一例

NGN 1スプリッタ分岐回線ごとの接続要望

接続点がないために、接続事業者は中継できず、ISPは中継網を選択不可能。つまり、事実上、NTT-NGNはボトルネック設備となり指定電気通信設備として指定すべき



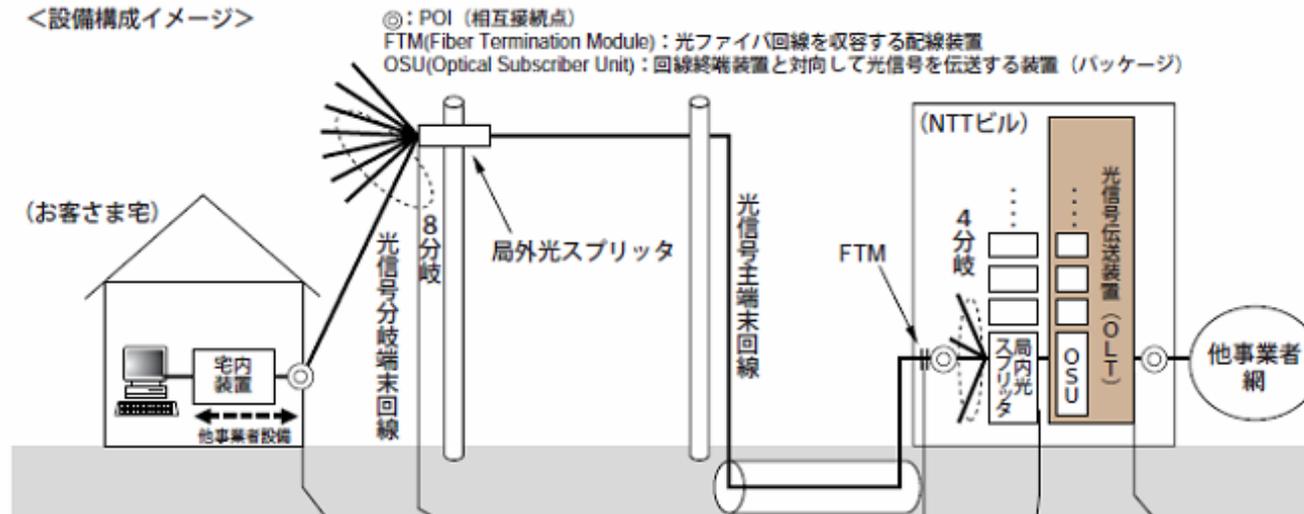
よって、NTT-NGNにおいても同じく以下の条件による整理が必要である。

①1分岐単位での接続、②ISPが中継網を選択できるような接続点の設定

※1 シェアドアクセス方式の接続料を参考とした一例

(7) シェアドアクセス方式を利用した加入者光ファイバ料金

<設備構成イメージ>



接続料金	655円	5,020円	2,316円	4,024円	1ユーザーあたりの アクセス回線の 実質コスト
最大共有数	1	8	32	32	
8人/ブロック	655円	628円	72円	126円	1,481円
7人/ブロック	655円	717円	83円	144円	1,599円
6人/ブロック	655円	837円	97円	168円	1,756円
5人/ブロック	655円	1,004円	116円	201円	1,976円
4人/ブロック	655円	1,255円	145円	252円	2,306円
3人/ブロック	655円	1,673円	193円	335円	2,857円
2人/ブロック	655円	2,510円	290円	503円	3,958円
1人/ブロック	655円	5,020円	579円	1,006円	7,260円

参考文献: http://www.ntt-east.co.jp/databook/2006/pdf/2006_09-07.pdf

(図はそのまま引用)